

修飾語マスターファイル仕様説明書

1 ファイル形式

各項目を二重引用符（“）で囲み、カンマ（,）で区切ったCSV形式のテキストファイル。

2 ファイル構成

修飾語ファイル（ファイル名：z_YYYYMMDD.txt）

3 修飾語マスターのファイル項目説明

項番	項目名	モード	最大バイト	項目形式	項目内容説明
1	変更区分	数字	1	固定	マスター内容の異動状況を表す。 0：前マスターの内容と同じであることを表す 1：抹消（マスターから削除する修飾語） 2：復活（廃止修飾語の復活） 3：新規（追加修飾語） 5：変更（項目内容が変更されたことを表す） 9：廃止（経過措置適用の修飾語）
2	マスター種別	英数	1	固定	「Z」を収録している。 (修飾語マスターであることを表す。)
3	修飾語コード	数字	4	固定	レセプト電算処理システムの診療報酬請求用に使用するコードである。 0001～7999：傷病名の接頭語に使用する (0001～1000は収録なし。) 8000～8999：傷病名の接尾語に使用する 9000～9999：歯科部位コードに予約（収録なし） 「ICD10対応標準病名マスター」の「レセ電算修飾語コード」項目と同一内容である。
4	予備	数字	1	可変	未使用：省略
5	予備	数字	3	可変	未使用：省略
6	修飾語名称桁数	数字	2	可変	「修飾語名称」の桁数を表す。
7	修飾語名称	漢字	40	可変	部位名、接頭語及び接尾語を全角で収録している。 「ICD10対応標準病名マスター」における「修飾語テーブル」の「修飾語表記」項目と同一内容である。 新JIS第2水準内のコードによる。
8	予備	英数	24	可変	未使用：省略
9	修飾語カナ名称桁数	数字	2	可変	「修飾語カナ名称」の桁数を表す。
10	修飾語カナ名称	英数 カナ	60	可変	全角カナ最大30文字（英数字あり） 「ICD10対応標準病名マスター」における「修飾語テーブル」の「修飾語表記カナ」項目と同一内容である。
11	予備	数字	1	可変	未使用：省略
12	修飾語名称（変更情報）	数字	1	固定	当該項目に対応するいずれかの項目内容に変更があったことを表す変更情報フラグである。
13	修飾語カナ名称（変更情報）	数字	1	固定	0：当該項目に変更なし 1：当該項目に変更あり

項番	項目名	モード	最大バイト	項目形式	項目内容説明
14	収載年月日	数字	8	固定	当該修飾語をマスターに収載した西暦年月日を収録。 (西暦年4桁、月2桁、日2桁による。項番15、16において同じ。)
15	変更年月日	数字	8	固定	収載項目に変更があった場合、当該内容が適用される西暦年月日を収録。
16	廃止年月日	数字	8	固定	当該修飾語を使用することが可能な最終日付(経過措置の使用期限)の西暦年月日を収録。 廃止以外の修飾語は「99999999」を収録。
17	修飾語管理番号	数字	8	固定	「ICD10対応標準病名マスター」の「修飾語テーブル」項目と同一内容である。
18	修飾語交換用コード	英数	9	可変	
19	修飾語区分	英数	8	可変	「ICD10対応標準病名マスター」の「修飾語テーブル」項目と同一内容である。 「修飾語名称」を、その内容により分類している。 現在は、前から2桁目に次の意味を持たせている。 *1*****: 部位(頭部、頸部等) *2*****: 位置(左、右等) *3*****: 病因(外傷性、感染症等) *4*****: 経過表現(急性、慢性等) *5*****: 状態表現(悪性、良性等) *6*****: 患者帰属(胎児、老人性等) *7*****: その他(高度、生理的等) *8*****: 接尾語 *9*****: 歯科用(未収録)

4 修飾語マスターの異動関連説明

(1) 追加修飾語（新規）

	変更区分	マスター種別	修飾語コード	修飾語名称	収載年月日	廃止年月日	修飾語管理番号	修飾語交換用コード	修飾語区分
新規	3	Z	3333	(追加修飾語)	20030401	99999999	12345678	9X9X	A7000000

※ 追加修飾語コードには、意味付けを持たないユニークな新コード4桁を設けています。
 ただし、「1000」から「7000」番台には接頭語、「8000」番台には接尾語、「9000」番台には歯科部位（収録なし）として意味を持たせています。

(2) 変更なし

	変更区分	マスター種別	修飾語コード	修飾語名称	収載年月日	廃止年月日	修飾語管理番号	修飾語交換用コード	修飾語区分
変更なし	0	Z	4012	急性	Null	99999999	27000225	1051	A4000000

※ 改定前マスターから継承した修飾語であり「廃止年月日」は「99999999」を初期値とします。

(3) 変更（例：「修飾語カナ名称」が変更となった場合）

	変更区分	マスター種別	修飾語コード	修飾語カナ名称	修飾語カナ名称（変更情報）	変更年月日	修飾語管理番号	修飾語交換用コード	修飾語区分
前	0	Z	6666	アアアアアア	0	Null	12345678	9X9X	A6000000

↓

後	5	Z	6666	イイイイイイ	1	20040401	12345678	9X9X	A6000000
---	---	---	------	--------	---	----------	----------	------	----------

※ 「変更情報フラグ（項番 12、13）」の項目内容に変更があった場合、当該「変更情報フラグ」に「1」を、「変更年月日」にその西暦年月日を収録します。

(4) 復活（廃止修飾語が復活となった場合）

	変更区分	マスター種別	修飾語コード	修飾語名称	廃止年月日	修飾語管理番号	修飾語交換用コード	修飾語区分
廃止	9	Z	5555	ウウウウウウ	20040331	12345678	9X9X	A5000000

↓

復活	2	Z	5555	ウウウウウウ	99999999	12345678	9X9X	A5000000
----	---	---	------	--------	----------	----------	------	----------

※ 修飾語検討の結果、廃止した修飾語を復活（修飾語表記が同じまま復活）した場合は、従前の修飾語コードにより新設します。（現在、事例なし。）

なお、旧修飾語管理ファイルについては、当該廃止修飾語レコードを削除して提供します。（現在、旧修飾語管理ファイルなし。）

(5) 修飾語の表記変更（廃止・新規）

	変更区分	マスター種別	修飾語コード	修飾語名称	廃止年月日	修飾語管理番号	修飾語交換用コード	修飾語区分
廃止	9	Z	4444	(廃止修飾語)	20040331	12345678	9X9X	A4000000

↓

新規	3	Z	7777	(新規修飾語)	99999999	11112222	X8X8	A7000000
----	---	---	------	---------	----------	----------	------	----------

※ 廃止修飾語（廃止レコード）については、「廃止年月日」に当該修飾語の最終使用期限の年月日を収録します。（現在、廃止修飾語なし。）

なお、廃止修飾語に対応する新規修飾語がある場合は、別に移行対応テーブルを提供します。（現在、移行対応テーブルなし。）